

ふりがな	いけべ こうぞう		※2019年4月21日現在
氏名	池辺 貢三	年齢	40歳
所属 (政党・会派等)	立志会	当選回数	2回
略歴	<ul style="list-style-type: none"> ・喜雲論語塾 青年論語科・日曜論語学校 塾生 ・泉大津市議会議員（2期目） ・冷蔵倉庫会社 役員 <p>歴任 総務文教常任委員会 副委員長 決算審査特別委員会 副委員長 臨海地域整備対策特別委員会 委員長 泉大津市・和泉市基地組合議会 議長 泉北水道企業団 総務委員長・副議長</p> <p>現在 泉大津市議会 副議長 泉大津市青少年指導員</p>		

【設問1】 『青少年が夢を持って社会参画できるまち』について、お聞かせください。

※<第4次泉大津市総合計画 施策2>「学びあうひとづくり 彩あるまちづくり」関連

(重要だと思うテーマ) ※30字以内
社会全体での青少年健全育成
(自由記述欄) ※そう思う理由、考える施策の方向性等。句読点含め100字以上200字以下
<p>次代を担う青少年たちを、自律した考え方や、他者を思いやり自己も大切にできるような人に育成するのは、私たち大人の責任であり重要な役割であります。</p> <p>目まぐるしく変化する現代社会にあっても、人として普遍的な道徳や価値観は生きていく上での貴重な財産となります。青少年たちが社会性を身に着け、大きな夢を持てるように、家庭・学校・地域などと力を合わせて育成する必要があると考えます。</p>

【設問2】 『市民とともにつくる災害に強い安全なまち』について、お聞かせください。

※<施策4>「安心で心やすらぐまちづくり」関連

(重要だと思うテーマ) ※30字以内
災害時の迅速な対応と平時の備え
(自由記述欄) ※そう思う理由、考える施策の方向性等。句読点含め100字以上200字以下
<p>本市にも多大な被害をもたらした昨年9月の台風21号では、自然災害の威力や恐ろしさと同時に、災害に対する様々な課題を行政も市民も再認識させられました。</p> <p>災害への対応や備えは、公的機関に頼るだけでなく、まずは自分自身が主体的に行動し、避難行動などで援助を必要とする人には地域で連携して対応するとともに、現実に即した実践的な防災訓練を取り組む必要があると考えます。</p>

【設問3】 『誰もがすこやかにいきいきと暮らせるまちづくり』について、お聞かせください。

選択テーマ 1：子ども・子育て支援 2：地域福祉 3：高齢者福祉
4：障がい福祉 5：保健・医療

※＜施策3＞「誰もがすこやかにいきいきと暮らせるまちづくり」関連

（重要だと思ふテーマ）	※選択テーマからお選びいただきご記入ください。
子ども・子育て支援	
（自由記述欄）	※そう思う理由、考える施策の方向性等。句読点含め 100 字以上 200 字以下
<p>子どもを安心して産み育て、子どもたちが伸び伸びと育ち、その事に喜びと楽しみを感じることができれば、住みたいまちとしての魅力が高まると考えます。</p> <p>充実した子育てを進めるためには、出産前から就学までの相談体制の充実や環境の整備、医療制度の充実などを行うことが重要です。子育て世帯に子どもの育てやすさを感じて頂き、子どもたちには健康と安らぎを与えられるように、途切れのない支援策を講じる必要があると考えます。</p>	

【設問4】 『人と企業が集まりアイデアと活気にあふれるまち』について、お聞かせください。

選択テーマ 1：地場産業の振興 2：湾岸ベイエリアの活用 3：ICT・AI化の推進
4：その他

※＜施策6＞「誇れる・選ばれる・集えるまちづくり」関連

【重要だと思ふテーマ】	※選択テーマからお選びいただきご記入ください。
その他の方は 30 字以下で記入	
港湾ベイエリアの活用	
【自由記述欄】	※そう思う理由、考える施策の方向性等。句読点含め 100 字以上 200 字以下
<p>本市の臨海部を含む堺泉北港は、国際拠点港湾として整備された重要な 18 港湾の 1 つで、中古自動車の輸出力は日本第 3 位を誇ります。</p> <p>本市の経済発展や活性化の為に、船舶貨物などの輸出入を増やし、埋め立て中の泉大津フェニックスに新たな企業を誘致すると共に、夏フェス等の大規模イベントの開催や親水空間と港湾レジャーの創出により何度でも行ってみたいくなるベイエリアに充実・整備して活用する必要があると考えます。</p>	

【設問5】 あなたが重要だと思ふ泉大津市における施策テーマについて、お聞かせください。

(任意記載項目)

（重要だと思ふテーマ）	※30 字以内
未来を見据えた行政運営	
（自由記述欄）	※そう思う理由、考える施策の方向性等。句読点含め 100 字以上 200 字以下

全国的な人口減少は本市でも進んでおり、地域経済や市税収入に悪影響を及ぼすことや、公共サービスやインフラなどの都市機能が低下することも懸念されます。

行政システムへIOTやAIなどの革新的技術を導入することも視野に入れ、行政が責任を持って直接行うべきサービスと、民間のノウハウを積極的に活用することを見極め、限られた財源の中でも、未来を見据えた効率的・効果的な行政運営を行う必要があると考えます。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。